

平成26年度 第3回教育研究評議会（定例）

日 時 平成26年6月4日（水） 13:30～
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

〔審議事項〕

- (1) 特任教授選考に関する教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (2) 名誉教授の称号授与について
- (3) 経営協議会規則の改正について
- (4) 第3期中期目標・中期計画検討会議の設置について
- (5) 平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- (6) 節電計画の策定について
- (7) 大学機関別選択評価自己評価書の提出について

〔報告事項〕

- (1) センター長の選考について
- (2) 客員教授等の称号授与について
- (3) 特命教授の称号授与について
- (4) 就業規則の制定及び一部改正について
- (5) 研究活動等に係る不正防止教育検討WGの設置についての報告
- (6) 重点研究プロジェクトセンターの外部評価委員会報告について
- (7) 国立大学法人九州工業大学，公立大学法人北九州市立大学及び学校法人早稲田大学との連携協力に関する協定書の締結について
- (8) 平成26年度科学研究費助成事業内定状況（当初）について
- (9) 平成26年度4月入学者の入学料免除及び徴収猶予者について
- (10) 平成26年度前期授業料免除者の選考について
- (11) 平成25年度の就職状況について
- (12) 平成27年度第3年次編入学出願状況について
- (13) 若手教員の海外派遣について

〔その他〕

平成26年度 第3回教育研究評議会（定例）議事要旨

1. 日 時 平成26年6月4日（水）13：30～15：16
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（大学改革・教育・情報担当），理事（研究・産学連携担当），
理事（学生・附属図書館担当），理事（労務・財務担当），
副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（評価担当），
副学長（経営戦略担当），
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，
副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），
副情報工学研究院長（副情報工学府長），副生命体工学研究科長，
西野教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），
学長特別補佐（IR担当），学長特別補佐（コンプライアンス担当）
5. 議事要旨確認
平成26年度第2回（平成26年5月7日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。
6. 審議事項
 - (1) 特任教授選考に関する教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
学長から，本日の役員会で設置が決定された特任教授選考に関する教育職員選考委員会の教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，了承された。
①安全保障輸出管理室 特任教授（任期：平成27年3月31日迄）
 - (2) 名誉教授の称号授与について
学長から，本学を退職された8名の元教授に名誉教授の称号を授与することについて説明があり，審議の結果，原案のとおり了承された。
 - (3) 経営協議会規則の改正について
学長から，学校教育法及び国立大学法人法の改正法案の平成27年4月1日施行予定に伴い，本学においては本年度より経営協議会学外委員の数を過半数とすることについて説明があり，審議の結果，役員会に付議することとなった。
なお，改正法案の内容のうち副学長及び学長選考会議等に関する事項についても，今後学内規則を見直す予定である旨説明があった。
改正日：平成26年6月4日（本会議の日）
適用日：平成26年4月1日
 - (4) 第3期中期目標・中期計画検討会議の設置について

学長から、将来構想及び第3期中期目標・中期計画の素案を策定するため、検討会議を設置することについて説明があり、審議の結果、了承された。

なお、検討会議において8月頃までに骨子を作成し、各項目の検討については担当する各室で協議いただく予定である旨説明があった。

(5) 平成25事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

副学長（評価担当）から、平成25年事業年度の実績報告書について説明があり、審議の結果、了承され、今後、経営協議会及び役員会の審議を経たうえで文部科学省に提出する旨発言があった。

なお、修正等があれば大学評価室へ連絡いただき、字句の修正等については、学長に一任することです承された。

(6) 節電計画の策定について

会計課長から、昨年に引き続き電力需給の逼迫が予想されることから、平成26年度夏季における節電計画の策定について説明があり、審議の結果、了承された。

(7) 大学機関別選択評価自己評価書の提出について

副学長（国際担当）から、大学機関別選択評価C（教育の国際化の状況）の自己評価書について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、自己評価書は6月末までに大学評価・学位授与機構へ提出する旨、説明があった。

7. 報告事項

(1) センター長の選考について

学長から、本日の役員会で決議されたセンター長の選考について報告があった。

(2) 客員教授等の称号授与について

学長から、本日の役員会で決議された客員教授等の称号授与について報告があった。

(3) 特命教授の称号授与について

学長から、本日の役員会で決議された特命教授の称号授与について報告があった。

(4) 就業規則の制定及び一部改正について

人事課長から、平成26年度における夏季全学一斉休業の実施及び夏季特別休暇の取得率の改善を目的として取得期間を拡張するため、本日の役員会で就業規則を制定及び改正したことについて報告があった。

・制定

①九州工業大学における夏季全学一斉休業に関する規程

②夏季全学一斉休業に関する取扱いについて

・一部改正

- ①九州工業大学職員の勤務時間・休暇等に関する規程
 - ②九州工業大学パートタイム職員の勤務時間等に関する規程
- (5) 研究活動等に係る不正防止教育検討WGの設置についての報告
研究協力課長から、研究活動等の不正防止に係る文部科学省のガイドラインを踏まえ、教育の実施方法の検討及び教育コンテンツの作成等を遂行するため、教育検討ワーキンググループを設置したことについて報告があった。
- (6) 重点研究プロジェクトセンターの外部評価委員会報告について
理事（研究・産学連携担当）から、次の9つの研究プロジェクトセンターの平成25年度の外部評価委員会の結果について報告があった。
- ①宇宙環境技術ラボラトリー
 - ②ネットワークデザイン研究センター
 - ③先端金型センター
 - ④バイオマイクロセンシング技術研究センター
 - ⑤エコタウン実証研究センター
 - ⑥バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター
 - ⑦次世代パワーエレクトロニクス研究センター
 - ⑧ディペンダブル集積システム研究センター
 - ⑨社会ロボット具現化センター
- (7) 国立大学法人九州工業大学、公立大学法人北九州市立大学及び学校法人早稲田大学との連携協力に関する協定書の締結について
理事（研究・産学連携担当）から、3大学において、車社会と地域社会とが融合した安全・安心な車社会システムの構築等に関して協定書を締結したことについて報告があった。
- (8) 平成26年度科学研究費助成事業内定状況（当初）について
理事（研究・産学連携担当）から、資料に基づき平成26年度の内定状況について報告があり、さらなる獲得拡大に向けて取り組みたい旨、説明があった。
- (9) 平成26年度4月入学者の入学料免除及び徴収猶予者について
理事（学生・附属図書館担当）から、資料に基づき平成26年度4月の入学料免除者及び徴収猶予者が決定したことについて報告があった。
なお、大学院の入学料免除については授業料免除と同様に、免除可能額を日本人学生8割、留学生2割として行った旨説明があった。
- (10) 平成26年度前期授業料免除者の選考について
理事（学生・附属図書館担当）から、資料に基づき平成26年度前期の授業料免除者が決定したことについて報告があった。

(11) 平成25年度の就職状況について

理事（学生・附属図書館担当）から、平成26年3月卒業生及び修了者の就職率について説明があり、学部生及び大学院生とも就職率が向上している旨報告があった。

(12) 平成27年度第3年次編入学出願状況について

副学長（入試・広報担当）から、資料に基づき平成27年度編入学試験の出願状況について報告があった。

(13) 若手教員の海外派遣について

学長から、学長リーダーシップ経費による若手研究者育成プログラムとして海外派遣を実施するため、特に海外経験のない若手教員に促してほしい旨説明があった。特に海外派遣の際には学科による順番等の縛りを撤廃してもらい、若手教員が積極的に申請できるような体制を整えてほしい旨依頼があった。

8. その他

(1) 平成27年度の概算要求について

学長から、文部科学省からの通達が届いていないが、近年、概算要求に対する審査が厳しくなっており、学内で充分精査をしたうえで提出するため、従来のような枠組みでの要求は難しい旨説明があった。

ただし、設備については例年どおり提出する。

(2) 教育研究評議会の次回開催日について

平成26年7月2日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。